

「当たり前」のことが「当たり前」にできる子を育てる第三小学校の教育

# 学校だより

No. 9

青梅市立第三小学校  
校長 八木 慎一

令和5年11月30日

青梅市大門 2-317 電話 0428-31-7266 学校HP <https://www.city.ome.tokyo.jp/school/daisan/-e/>

## 「学校行事は苦<sup>くるたの</sup>楽しい」

副校長 森田 彰

1700名余の保護者が見守ってくれた中、令和元年以来の音楽会が開催されました。たくさんの方の応援、支え、励ましがあがり、教員も児童も頑張った甲斐があったと感じています。御多用の中で時間を作って参観された皆様、本当にありがとうございました。

さて、学校では特別活動という学習の分野があります。音楽会は特別活動の学校行事に位置づけられた教育活動です。この行事を行うにあたって、教員は選曲や舞台の配置、演出や指導の計画までを考えてやっています。そして児童は計画の基、練習にじっくりと取り組みます。本番はたった2回。その時に最高の姿を見てもらうため、「できない、というのではなく、できるようになるために最高の練習をするのです」という指導をしています。子供たちにとっては(中には)厳しい、大変だ、と感じることもあったかもしれません。しかし、この苦しさを楽しみにつなげられることであることを教員は知っています。できる限りの支援、応援、叱咤激励をしながら当日を迎えるのです。子供たちはその時「本当に楽しいことは苦しさを経てこそ見えてくるし、感じられるのだ」ということを実感します。「苦<sup>くるたの</sup>楽しい」とはこのような体験をいいます。「頑張った後に見える景色がある」ことを体験知とすることこそが、私たち大人のできる最高の仕事なのだと思います。

くるたのしい最高の時間を経て、子供たちは今日も次のめあてに向かって頑張っています。引き続き応援をよろしくお願いいたします。

~~~~~保護者感想より一部紹介いたします~~~~~

◆子供達が一つのことに力を合わせて取り組む姿に感動しました。それぞれの学年が最大限のチャレンジをして最大級の成果を成し遂げたと思います。◆優先席という目の前で子供たちの全力の合唱はとても感動致しました。◆高学年は久しぶりの音楽会、成長した姿や合唱・合奏も高学年のすごさを感じ、とても感動しました。◆かすみ学級の子供たちの笑顔はとっても素敵で、本当に学校が楽しいんだな、と思いました。一番心に残りました。

## 短縄チャレンジ週間

短縄チャレンジ週間が始まりました。冬が近づいてきて寒くなってきたので、中々休み時間も外に足が向かない子が増えていました。しかし、短縄チャレンジ週間が始まると、1年生から6年生まで、休み時間の始まりのチャイムと同時に外に飛び出していき、難しい技や、新しい技に挑戦しています。配布されたなわとびカードの「神」や「達人」を目指して、毎日楽しみながらレベルアップしています。5.6年生の子ども達がかっこいい技を披露すると、周りにいる下級生が思わずみとれてしまう瞬間もあり、他学年との交流にもつながっています。今回のなわとびカードは1~6年生まで共通のものを使っています。縄を結ぶなど、簡単なものから三重跳びなど難しい技までありどの学年も楽しめるようになっています。また、カードからお手本動画も見る事ができるので、短縄チャレンジ週間が終わった後にもご家庭でぜひご活用ください。

## 特別活動部より(なかよしタイム)

1年生から6年生までの子ども達でグループ活動を行う「なかよしタイム」。昨年度から復活して、6年生を中心にグループでお互いを思いやりながら楽しく遊んでいます。1学期は5年生が1年生の送り迎えをしていましたが、今では1年生も自分のグループの遊び場所を確認して移動できます。

一緒に遊ぶ中で、高学年は低学年のことを考えながら動き、低学年の子はお兄さんやお姉さんに助けてもらいながらいろいろなことに挑戦するなど、それぞれの学年に合った「学び」があります。そして何よりどの学年の子ども達も、なかよしタイムで遊ぶのを心待ちにしている様子が伺えます。

## 1年生の様子

生活科「あきとなかよし」の学習では、校庭にある秋の葉や実や花を使って、何ができるか子供たちと一緒に考えました。子供たちからは様々な考えやアイデアが出てきました。考えをイメージ図で表したことで「作りたい!」「遊びたい!」「やってみたい!」という子供たち。子供たちの発想に驚かされる担任たちです。とても素敵な作品ができました。次は、秋のものを使ったおもちゃを作っています。完成後はみんなで楽しく遊びます。

## かすみ学級の様子

白樺湖・車山への宿泊学習から怒涛の2週間。今学期から取り組んできた音楽会の練習にさらに拍車をかけ、みんなで頑張ってきました。本番では、「こんなに多くの人前で演奏するの!？」と言わんばかり。最高潮に緊張が高まっている様子でした。それでも、これまで一番に力を発揮できた歌唱「ツバメ」と合奏「パフ」になりました。

「ツバメ」(YOASOBI with ミドリズ)には、こんな歌詞があります。

「ほくらに 今できること それだけで すべてが 変わらなくて

だれかの 一日にほら 少しだけ あざやかな いろどりを」 (作詞 Ayase)

この曲のメッセージが強く伝わるサビの部分です。小さな存在であるツバメが、未来に希望をもちながら、自分にできることをしようと自主的に動く姿は、かすみ学級の子供たちに通ずるものがあります。

このメッセージが一人一人の考え方や行動に生かされ、さらに仲間の絆が深まっていくように、音楽会の経験を大切にしていきます。

## お知らせ・お願い

### ① 体育館にエアコンが導入されます

体育館に冷暖房機能のあるエアコンが設置されました。今月中旬から運転を始める予定です。

### ② かすみ学級教室工事が始まります

かすみ学級教室の整備のため 12 月から工事を始めます。工事の完了は 3 学期始めごろの予定です。

### ③ 留守番電話機能について

「市内小・中学校への応答専用留守番電話機能の導入について（東京都青梅市公式 HP）」  
<https://www.city.ome.tokyo.jp/site/ome-tky/3173.html> に掲載されているとおり、第三小学校は、令和 6 年 1 月から下記の時間帯は応答専用留守番電話対応になります。

#### 【通常期の平日】

午後 6 時～午前 8 時（下線部が変更部分です）

※朝は行事等の関係で留守番電話解除時間が午前 7 時 45 分頃になることもあります。

#### 【長期休業中の平日】

午後 4 時 45 分～午前 8 時 15 分

#### 【土日祝日】

終日

### ④ スクールガードリーダーと巡回をしました

児童の登下校や日常の安全を点検するための巡回を行いました。参加された皆様ありがとうございました。日が暮れる時刻が早まり、放課後に遊ぶ時間も短くなっています。帰宅時刻を相談し、安全な生活ができるようにご家庭でのご協力をお願いします。

また、最近は熊が集落に出没することを心配される声がありましたので対策を下記に挙げておきます。ご参考になさってください。

- 落ち着いて静かにその場から立ち去る。（大声や急な動きは NG）
- クマを見ながらゆっくり後退する、静かに語りかけながら後退する。（逃げるとかえって追いかけてくる習性があります）
- 攻撃を回避する完全な対処方法はない。
- 子グマでも近づくことはせず、速やかにその場から離れる。

（「クマ類の出没対応マニュアル（令和 3 年 3 月 環境省自然環境局）」）